

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		渋沢栄一政策推進事業		担当課	渋沢栄一政策推進課	担当係	渋沢栄一政策推進係	管理番号	6201	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり		根拠法令 個別計画等	「渋沢栄一翁と論語の里」整備活用計画				
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用							
	主要プロジェクト	5	魅力発信！知って見て好きになるふかやプロジェクト							
事業概要		渋沢栄一の新紙幣採用、大河ドラマ決定に伴い、生誕地である本市を全国へ広く情報発信し、シビックプライドの醸成及び渋沢栄一を核とした地域の活性化を図る事業。								
目的 ※何のために		深谷市を全国へ広く情報発信し、市民のシビックプライドを醸成して地域の活性化を図るため。								
対象 ※誰・何を対象に		全国のかたを対象とする。								
手段 ※どのように		ロゴマーク・肖像写真の適切な管理や、新一万円札の発行を見据えての各種プロモーション活動、関連団体との調整などを行う。								
成果 ※何を求めるか		ロゴマークや肖像写真を活用した商品の売り上げを拡大し、地域経済を活性化させ、渋沢栄一と深谷の認知度を向上させて「渋沢栄一＝深谷市」となることを目指す。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他( )								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	9	地域文化振興費	渋沢栄一政策推進事業〔渋沢栄一政策推進課〕	127,425,325
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	9	地域文化振興費	渋沢栄一顕彰事業〔渋沢栄一政策推進課〕	448,800
本事業の 主な業務		・ 渋沢栄一に関するプロモーションの総合調整							・	
		・ 渋沢栄一を核とした地域活性化							・	
		・ 渋沢栄一翁と論語の里整備活用計画の進捗管理							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画					協議会への負担金 商標登録	協議会への負担金 没後90年イベント 商標登録	渋沢栄一ひとづくりカレッジ 渋沢栄一関連施設回遊策
事業費	予算（現額）	0	0	0	267,321,000	129,497,000	15,591,000
	決算額	0	0	0	266,138,101	127,874,125	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	68,350,000	57,000,000
		県支出金	0	0	0	1,000,000	4,600,000
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	189,350,000	58,290,000
		一般財源	0	0	0	8,438,101	11,584,125
人件費	従事職員数（人）	0.00	0.00	0.00	0.30	1.45	2.40
	人件費相当試算※	0	0	0	2,440,800	11,254,777	19,515,235
総事業費試算		0	0	0	268,578,901	139,128,902	35,106,235

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	実績値									
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	渋沢栄一翁関連イベント実施回数	目標値	回	0	0	0	12	12	12	
		実績値	0	0	0	9	34	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		1ヶ月に1回を目標とする。/年間実施回数							
	実績値の算出式									
活動指標 2	そっくりさん活動回数	目標値	回	0	0	0	6	6	6	
		実績値	0	0	0	2	7	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		渋沢栄一翁関連イベント実施回数の半数を目標とする。 / 年間活動回数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	ロゴマーク・肖像写真の使用件数	目標値	件	0	0	0	480	480	480	
		実績値	0	0	0	474	454	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		1ヶ月に40件を目標とする。 / 年間使用件数							
	実績値の算出式									
成果指標 2	ロゴマーク・肖像写真商品化金額	目標値	百万円	0	0	0	720	720	720	
		実績値	0	0	0	888.11	1116.67	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		件数の半数を商品とし、平均300万円を目標とする。 / 売上額及び制作費用							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	大河ドラマの放送を受けた商業施設などでの展示や大河ドラマ館の運営に合わせたイベントの実施により、目標値を上回る回数の活動ができたため、Aとする。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	ロゴマーク・肖像写真の使用件数については目標値をやや下回っているが、商品化の金額は大きく上回っているため、Aとする。
			評価者 渋沢栄一政策推進係長 高田 弘徳

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	イベントについては民間との事業協力により効率的に事業を実施することができた。今後、ロゴマークの届出について、オンライン申請の仕組みを構築するなどしてさらなる業務の効率化を目指すことから、Bとする。
			評価者 渋沢栄一政策推進係長 高田 弘徳

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	栄一の功績や精神を次の世代へと継承していくための取り組みを深谷から日本全国へ発信していくため、渋沢栄一翁没後90年記念イベントにおいて渋沢栄一ひとりカリッジのキックオフイベントを実施し、令和4年度からの本格始動を目指す。
達成状況及び その効果	渋沢栄一翁没後90年記念イベントについてはトークショーやシンポジウムなどを実施することができたが、渋沢栄一ひとりカリッジのキックオフイベントについては新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった。そのため、令和4年度にキックオフイベントの実施と本格始動を目指したい。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	渋沢栄一政策推進事業	担当課	渋沢栄一政策推進課	担当係	渋沢栄一政策推進係	管理番号	6201
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者 渋沢栄一政策推進課長 塚越 稔					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	栄一の功績や精神を次の世代へと継承していく取り組みを深谷から日本全国へ発信していく。また、ロゴマーク・肖像写真の使用について、オンライン申請の仕組みを構築するなどして業務の効率化を目指す。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	新一万円の発行を見据え、「渋沢栄一＝深谷市」となるようなプロモーション活動を実施する。また、渋沢栄一の関連イベントを通して、渋沢栄一ゆかりの企業や団体等とのネットワークの構築を促す。

8. 評価指標グラフ

